

事業区分
金銭給付

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	街並み環境整備					所管	文化産業観光部 産業振興課
	行政計画	事業NO.	19	計画事業名	街並み環境整備	事業の開始・終了年度	
長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化					[事業開始] 平成15年度	
	[小 柱] (2) 地域経済の活性化					[終了予定] - 年度	
	[施策] ①商店街の意欲を活かした振興						
根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区商店街振興事業実施要綱、台東区商店街振興事業補助金交付要綱				
事業対象	商店街						
事業目的	商店街の街路灯・アーチ・カラー舗装・共同施設等の設置、改修に要する経費の一部を補助することにより、商業環境整備を促進し、商店街の活性化を図る。						
事業内容	商店街の街路灯・アーチ・カラー舗装・共同施設等の設置、改修に要する経費の一部を補助する。 補助率：1/2(東京都の補助対象となった場合は区と都を合わせて2/3以内) 限度額：任意1,000万円 法人5,000万円(区・都それぞれの限度額)						
委託の有無	なし	委託内容					
補助金の有無	都						
事務事業の 実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度
	活動指標	助成件数	件	6	5	10	9
	成果指標						
	決算額 (単位：千円)				70,976	128,275	13,869
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			4,261	5,101	7,218
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			233	174	182
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			70,744	128,102	13,688
		総経費			75,238	133,377	21,088
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			35,265	63,421	6,187
一般財源(区負担額)			39,973	69,956	14,901		
前回評価から改善した事項	事業実施の事前相談を個別に行い、状況に応じて、商店街を訪問し、各商店街の実情に見合った最善策を講じられるよう、きめ細やかな指導、助言を行った。						
評価の 視点	評価	評価の理由					
	必要性	3	商店街が主体的に行う環境整備事業に対し行政が必要な支援を行うことは、地域経済の中心である商店街の活性化を図るうえで必須である。老朽化したアーケードや街路灯などの改修を通してより明るく活気のある環境を整備したいという要望・相談は増えており、継続的な支援が必要である。				
	効率性	3	計画性・必要性・課題認識に関するヒアリングの実施や、現地調査・指導・助言を行うことで、事業の効率化を図っている。				
	手段の適切性	3	補助事業の選定にあたっては、学識経験者・有識者・中小企業診断士等から構成される審査会で審査したうえでやっている。また、商店街に対して早い段階から積極的に指導・助言を行うことで、効果的な事業実施を図っている。				
目的達成度	2	申請件数が見込みを下回ったものの、環境整備の補助メニューとして十分に資するものとなっている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
地域経済の活性化を図るため、商店街設備の整備や、老朽化した設備の改修は不可欠である。今後とも、必要に応じて商店街が環境整備を行えるよう、東京都と連携しながら事業を進めていく。						維持	